

小幡南科大学校歌

金鱗おどる渺しの

あけぼの輝く浪の唄

エルムの花に若人の

渾かき望みおどる秘りて

夢の美わしの緑ヶ丘よ

夕陽映ゆる白樺の

梢をわたる風の唄

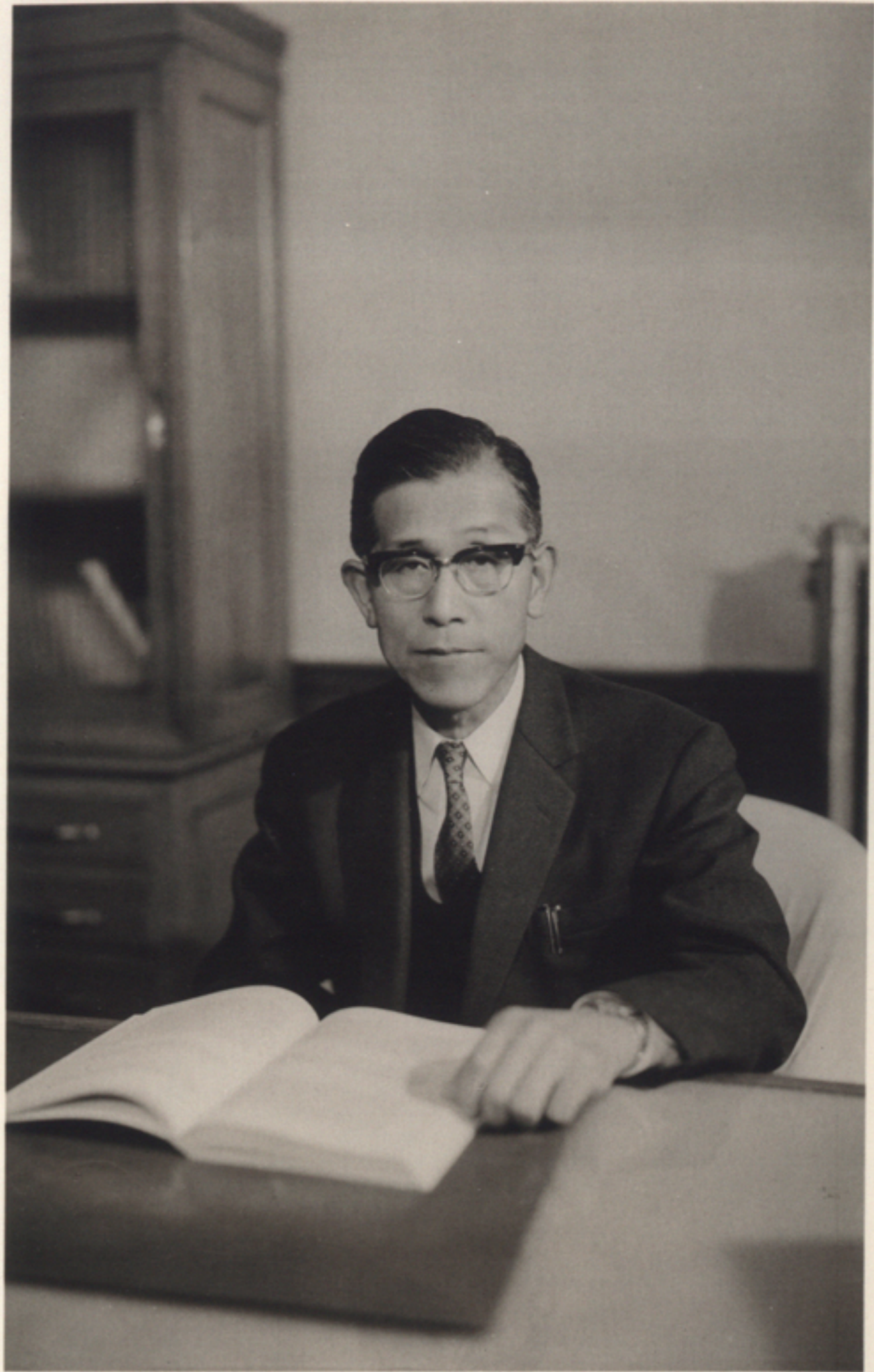
慈愛の山のふところ

銀翼みどりき駿足秘りて

唄はがらかの緑ヶ丘よ



短大校舎夜景



主体性の確立

学長 安方正雄

卒業する皆さんへの期待

商大 学長 安方正雄

学定を果立って行く皆さんにとって、必ずしも適切ではないかも知れませんが、主体性の欠陥ということが、一般的に現代どくに若い世代を表象するにふさわしい表現であることは残念乍ら、否定することのできない現実ではないでしょうか。

自分で自主的に考え、自分で判断し、その判断にしたがって行動し、その行動に対して自律的に責任をとるということが、人間として主体性を持つことにはかなりません。

それは民主的社會を成長させる基本的な要素であるとともに、また初歩的な出発点でもあります。大学へくるまでは、次から次へと入学試験準備で追いまくられ、大学を出れば、高度に技術化ないしは機械化された物質文明の中の生産機構へ、あるいは事務機構へと押し流されて行くのでありますから、こうした主体性の確立ということは、非常に困難なことかも知れません。

けれども、このことは社會と歴史を正しく発展させて行くためには欠くことの出来ない要請なのであります。

大学は、知識や技術の集積所ではなく、このような主体性を確立し、適当な判断力と、批判的精神および創造的精神を養う場なのであります。

それを達成するには、謙虚な態度と寛容の精神とをもって、じっくり学ぶという姿勢が何よりも必要です。

教條的立場に走ることは、学ぶ姿勢とは、およそ程遠いものであります。

皆さんは、緑丘学園の生活を通して、こうした学ぶ姿勢を身につけたものと私は信じています。

これから皆さんが船出して行く社會には、さわめて厳しく、かつ矛盾に満ちたものであります。

しかし、その中にあっても、決して学ぶ姿勢を失うことなく、できるだけ早く専門的職業能力を身につけ、それぞれの専門の窓を通して、一段と批判的精神と創造的精神とを高め、社會と歴史の前進のために、それぞれの立場で生きがいのある役割を果されるよう心から期待してやみません。



小野光代 講師
ドイツ語



齋藤 要 講師
商品学

卒業という言葉には哀愁を感じますが、皆さんは学園生活の最後の段階で大学紛争に直面し、それぞれ考え、悩んだことと思います。この問題は単に大学だけのものではありません。社会の矛盾とも結びついたものであります。この経験を生かして社会を正視し、若さを大切にし、一層の努力によって自己の可能性を追求して下さい。皆さんの健康と発展を祈念しております。
(商品学)



片桐誠士 講師
マーケティング



川上久寿 講師
中国語



目黒士門 講師
仏語

人生は人によって不公平が多いように見えますが一生を平均して見るとどの人も「楽あれば苦あり」でほぼ平等な一生を送っているようです。不如意なことがあっても腹を立てずにやがて来るべき喜びを信じて日々の生活を充実させるよう努力しましょう。
(仏語)



藤井栄一 講師
経済原論

一般に「教える」ということは「学ぶことだ」といわれていますが、これは裏をかかせば「学ぶ」ということは「教えることだ」ということになります。経済原論の講義に出席し、答案を作成するということを通じて、諸兄は私に多くのことを教えました。卒業してゆく諸兄に、対して心から感謝します。
(経済原論)



松本忠司 講師
ロシア語

大文字で書かれる人間—Chelovek—ということがある。人間の知性発達史における全世代(世代)の経験と思索の最も良き遺産をおのが顔(cheho)のうちに収めて、人類の明日を切りひらくために、今日を最も良く生きる存在がそれである。だからこそ人間ということばは、かくも美しく、かくも厳かに、かくも悲壮にひびきわたるのだ。
(ロシア語)



飛田茂雄 講師
英語

三年間の粘り強い勉学の努力に敬意を表します。これからは、いままでは疲労や睡魔や空腹と辛い格闘をしないで済むでしょうが、短大で学んだものを生かすも殺すも、ほんとうは、これからです。いつまでも若々しい究学の意欲を保ち、特に書物への親しみは一層深めてください。
(英語)



伊藤森右衛門 講師
経営学

経営人としての気概
経営人という立場は、論理を超えたものである。O・ティードは、アドミニストレーションはB・B・AではなくてM・Aであるという。したがって、気概がなくては革新を生むことは出来ない。しかし、単なる「やる気」とか「根性」ではなく、気概は自らの a philosophy に根ざしたものでなければならぬ。
(経営学)



麻田四郎 講師
国際経済論

この三年間の体験を一生の貴重な資産とし、いつまでも自己に厳しく生きていって下さい。
つねに心に太陽をもって！

麻田四郎 講師

(国際経済論)



武隈良一 講師
数学

「だれかに気に入られたくなくて外界へ眼を向けるということが、一度でもきみにあるならば、いいかね、きみは生活のよりどころを失うことになるのだ。ひとに認めてもらいたい場合には、きみ自身に認められるようにするがよい。そうすればきみは充分であろう。人生の山場にさしかかったとき、エビクテトスのこの言を味わって下さい。」

武隈良一 講師

(数学)



早見 弘 講師
経済学

社会の制度とか規制などというものは、いったんできあがってしまうと、当初の意図とはちがった結果を生んでしまうことが多い。はじめには、多数派の一人として賛成しても、あとになって気が付いてみると、いっしょに少数派に追い込まれていることがある。これは制度のもとでの人間の反応を注意しなかつた結果である。

早見 弘 講師

(経済学)



阿部謹也 講師
歴史学

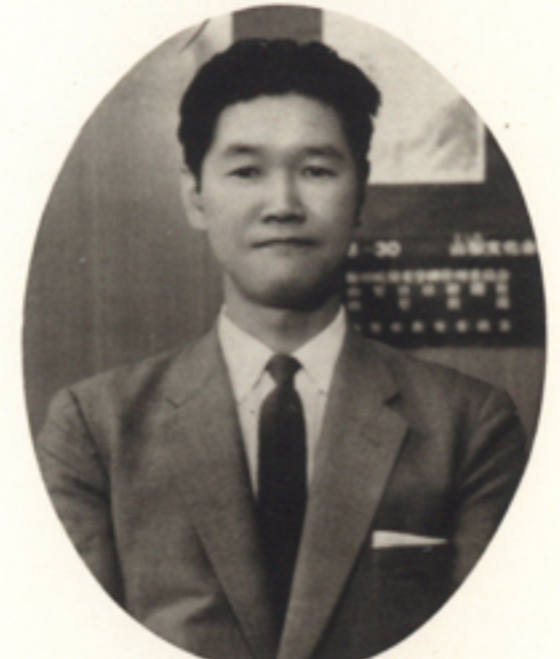


細谷直樹 講師
日本文学

細谷直樹 講師

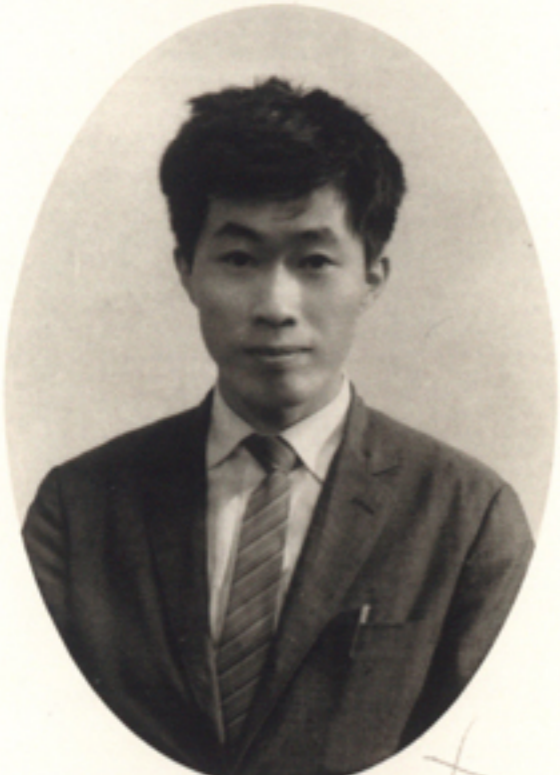
「そもそも、一切は陰陽の和するところの堺を、成就とは知るべし。」(世阿弥「風姿花伝」) この年令になって、だんだん、このことばをほんとうだなどと思うようになってきた。
卒業して十年たったなら、思い返してもらいたいことばである。

(日本文学)



久野光朗 講師
原価計算

久野光朗 講師
Who does nothing makes
no mistakes,
Who does no mistakes
learns nothing.
—Pacioli—
(原価計算)



西川欽也 講師
統計学

西川欽也 講師

わたしは思います。
学問は、学べばそれによいというものではありません。あなたにとつての学問の価値は、学問を生かすあなたの能力でまします。そして、この能力は、学問を通して世界を見つめ続けようとするあなたのたゆみない精進を通して養われるものなのです。
今日のこの日から、その精進の日々がはじまるのです。

(統計学)



篠崎恒夫 講師
労務管理

『白鳥入蓮花』
篠崎恒夫 講師
この言葉に示されている人間像は、思念する現代人の行動からのみ生み出される。社会に埋没することのない主体性と社会性の相剋から現代人を救い出すのは、己れ個人である。

(労務管理)



川村千雄 講師
哲学





古賀 実 講師
簿記

一年間のうち約四分の一の期間も凍りついで、雪の夜の短見者流には平凡に思われるが、真実には相当の克己を伴はざるを得ない。それは、通常の間に得られた学業の成果は、予測を超え、内無意識の裡に閃光する可能性を十分に持つものなることを諸君は信じて

(簿記)



杉山 登 講師
体育



増山英太郎 講師
産業心理学

如何なる環境に置かれようと、自分の希望する方向へ、能力を伸ばしていくよう心がける人であってほしいと思います。

(心理学・産業心理学)



齊藤 武 講師
商法II

御卒業おめでとうございます
齊藤 武 講師
(商法II)



藤江 正 講師
体育



一九七〇年という、日本国の百年に重大な意味をもつとき、諸君は、大学という幻想から解放される。五〇年后に、諸君は、社会という幻想から解放されるだろうか。そのとき、そして、この雪の中の幻想を心にとめるとき、諸君に自問があるだろうか。自らが解放したのか、幻想から解放されたのか。

(労働法)

加藤俊平 講師



篠崎建治 講師
金融論

大いなる志と無限の可能性
夢もなくその日 その日を
すこす空しさ
可能性の否定 それは
怠惰なり
急がず 休まず
己の道を歩むのみ

(金融論)



松田芳郎 講師
経済学



吉武清彦 講師
工業概説

諸君、勉強は一生のことである。
「教養は順境にあつては飾りであり、逆境においてこそは慰めである。」 (ギリシヤ古語)

(工業概説)

吉武清彦 講師



武本昌三 講師
英 語

人生たかが七十年、しかし、その中には起伏が多い。たゞ、そのこと自体は人間にとって幸福でもないし、不幸でもないであろう。一筋の道を歩く。コロンダラ、オキル。それだけのことである。しかし、周囲に依存することから脱却出来ずに、不平不満の眼を外へ向けると、そこから不幸の悪循環がはじまる。世界は自分を中心と廻っているのではないという極めて単純な事実を理解するのには、人間は何と多くの犠牲を払ってしまふことであろうか。

(英 語)



安孫子 麟 講師
日本経済史

安孫子 麟 講師

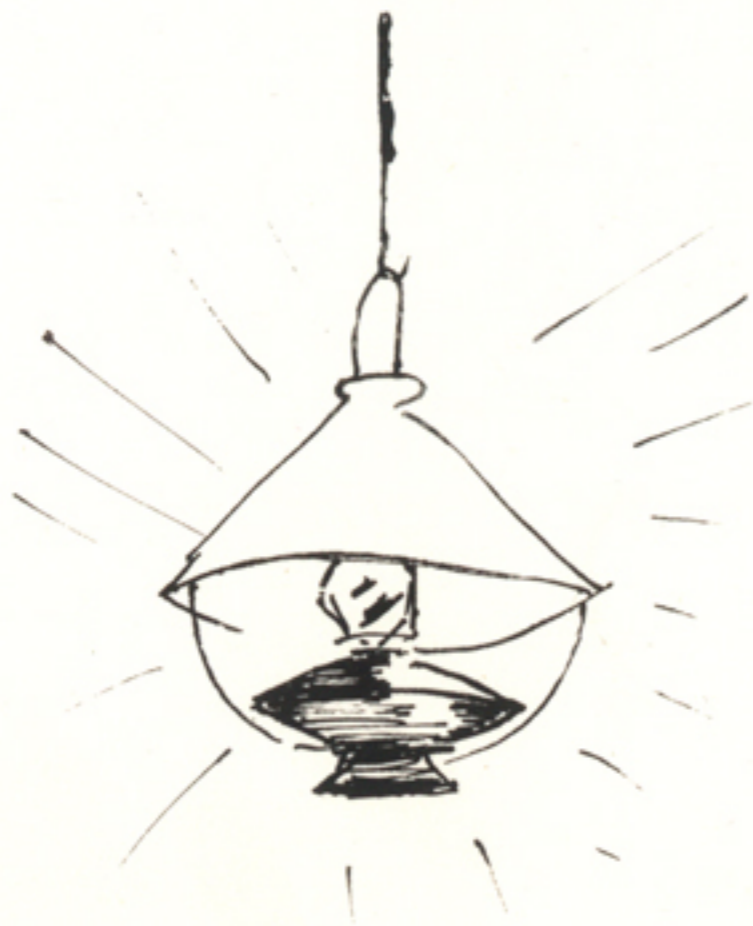
学びて思わざれば、すなわち罔く、
思いて学ばざれば、すなわち殆し。
(日本経済史)



田中昭徳 講師
教育原理



島村東太郎 講師
英 語



石井 茂 講師
教育指導



去リし師

心から、諸君の卒業を祝い、三年間のたえざる努力にたいし、惜しめない敬意を表したい。これだけやれたんだという自信は、人それぞれに内容がちがっても、実に偉大なものである。その自信の上になつて、これからの生活設計をたててもらいたい。計画をたてたら直ちに実行に移すことが肝心だが、諸君にはそれをなす力が充分にあるのだ。自信と誇りをもって、着実に進んでほしい。

(民法)



相原東孝 教授
民法

卒業生へ送る言葉
別府三郎 講師
「歩きはじめて」という歌の文句を思い出して下さい。遠く大きな理想の星を求めて歩きはじめてたのです。その大きな星を求めるときに、地獄坂を登りつめたところ。が、すべての発祥地になることを念じています。登りつめた三年有餘が懐かしい年頃を夢に抱きながら地道を歩きました。その生命保険金の満期到来の頃を頭に描きながら、歩を一步とすすめます。

(商法)



別府三郎 講師
商法



去り行く本学校舎

御卒業おめでとう。地獄坂の登り降りの三年間は、いろ／＼の楽しい思い出、つらかった思い出に満ちていたことでしょう。諸君はいま緑丘をさつて、社会の一員として活動されるわけですが、我々の任んでいる社会を少しでもより良くするために、一步一步と前進して下さい。そして、よしんば目的を達成出来なくとも、それに払った努力の方が尊い場合があることも忘れないで下さい。

(英語)



北市陽一 講師
英語



山本幸男 教授
英語

「偶感」
四月という、人は皆、万物流れ出すよるよるの春を思い出し勝ちだが、西洋のある詩人は、「四月は残酷な月」とうたった。
卒業は、今までの学生であることから来る甘えの喪失を意味する。その意味では、諸君たちにとつても、手放してよるよるでばかりはいられない月である。
働きながら学ぼうと決意した、あの初心に立ち帰ることから残酷さから諸君をすくってくれる唯一の道であると信ずる。

(英語)



岡本利一 講師
商業学



事務

職員



梅田和広 学生係



大沢浩一 学生係長



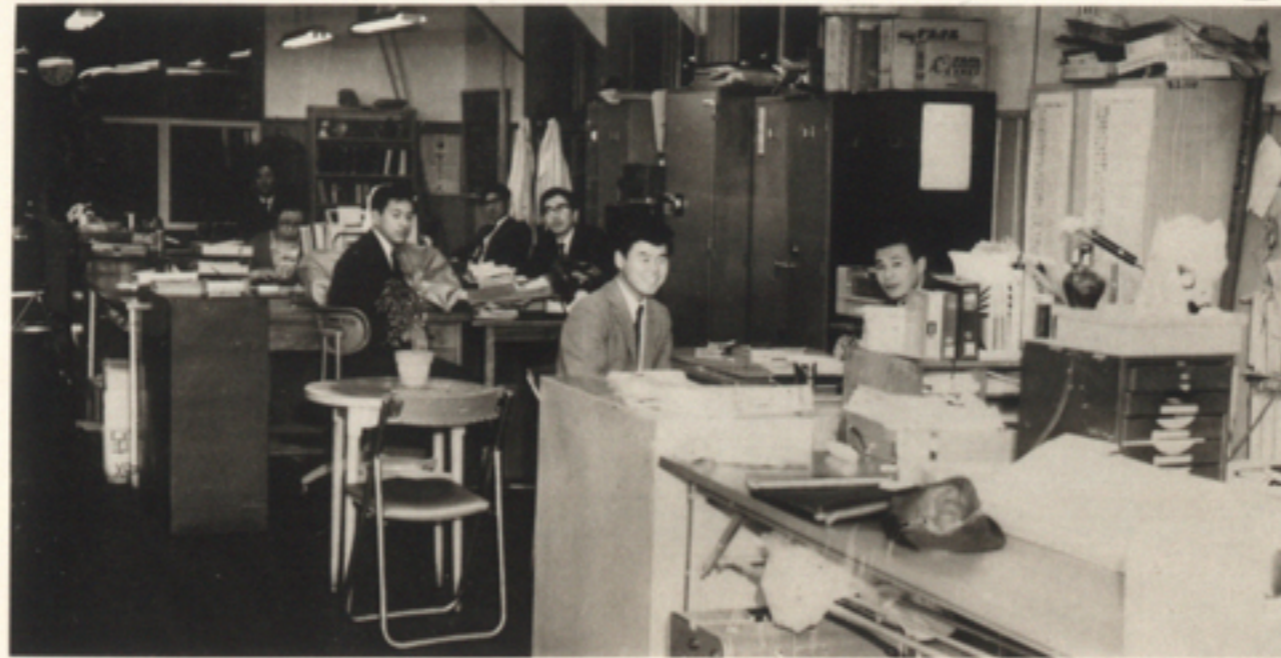
早坂時保 短大事務長



山田 昇 総務係長



小原フミ 総務係



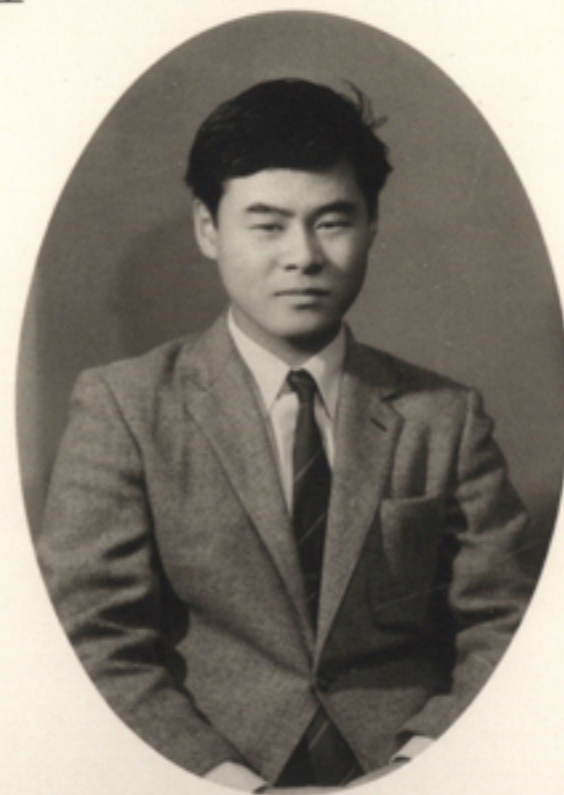
事務室



菊地 達 学生係



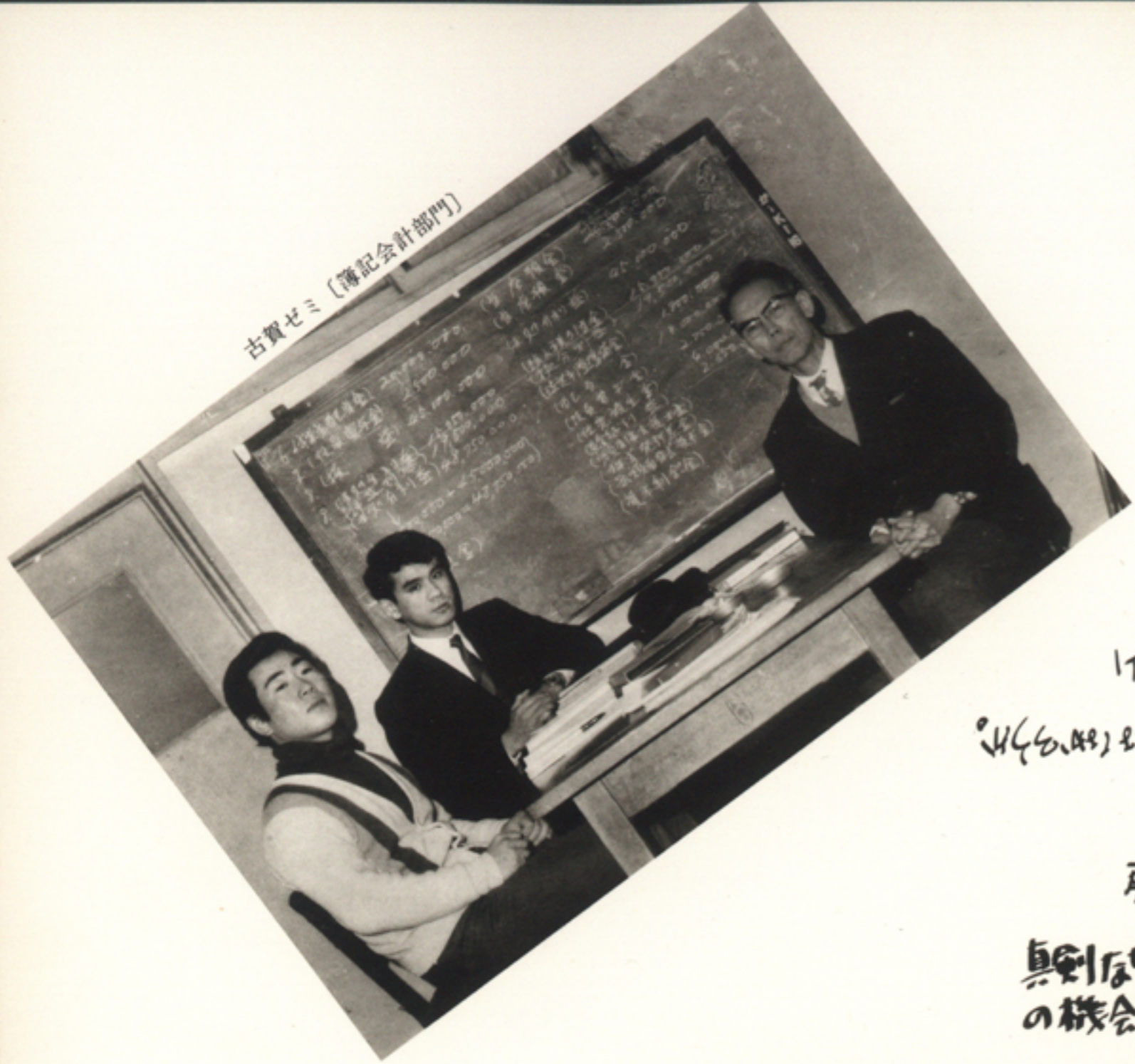
林 逸 学生係



岸田勝己 総務係



藤野孝夫 総務係



古賀ゼミ (簿記会計部門)



秋山ゼミ (法律)

いそ
 秋山ゼミ第一期生の
 前途を祝す 秋山

真剣な努力は偶然 法とは何か？
 の機会を逃さない。 さて、歩まねばならぬ
 小田 吉⊗

井上ゼミ (経済部門)



原価計算



英語 III



授業風景

産業心理学



英語 ラボラトリ





華道部

新聞会

クラブ紹介

論説

今年十月二十一 流を求めて、ながら、出来ない、らに教育につい

お祭り、今年からは統一システム、う友情の眼を、で「もの」になつたが、や、べて」で終、懸念される、祭において、の向があるよ、の目、意義は、的なの、りを教えるもので、現状、

発行所
小樽市緑町5丁目番外地
小樽商科大学短期大学部
新聞会

緑丘短大



写真部



簿記研究部



囲碁将棋部



クラブ紹介ニ

ヨット部



リズムアンドポップス



純行



山岳部



卓球部



クラブ紹介三



新執行部



旧執行部





音楽喫茶 DONKO

♪♪
♪♪



俺がすわるとぜんぜん
売れねえや
やっぱり、こういう事は
女にかぎるや!



うん、うまい!
ただの酒は、やっぱりうまいなあ

短大祭

昭和44年10月30日

～11月3日



音楽に酔っちゃったわ!
私も踊ろうっと



トクちゃんカッコーイー!
ひやかすな
オラー、マジメナンダッ



飲み過ぎ一本、
コーラ一本、
*うわい、マジメ



アタ、飲んでばかりいないで
こっちも手伝ってよ



つてるわ!
しいじゃない

ダンスパーティー



♪
♪
♪
♪
♪



オデンおいしいよ、いかがですか



飲み足りねーや
金はないしなァー
誰か出して来れないかなァ!



うまくなってるね!
うらやましいじゃない

食欲の秋 食欲の短大祭



イヤー、僕は酔っぱらったよ!



10円鮓、味なんてどうでもいいよ、値段に惚れたんだ



飲みたいけど、金ないしなあ
隣の奴、うまそうに飲んでるな



お、ワタアメか
昔を思い出して食べてみるか



ねえさん、もうなくなったよ
おかわり早くもってきてよ!



恥ずかしいわ! あまり見ないで



うん、うまい

MENU
下さい 生活が苦しいですー



デモ 登壇部より人多し
この切実な顔！
どうです



写真展より 力作が多いなあ！

本校封鎖される 何んと意気地のないこと
このため短大は授業に支障をきたす



一買って下さい 生活が苦しいんですー



イヤ



飲みたいけど
隣の奴、うま



二村 哲美
函館東高校



福士 政美
小樽桜陽高校



萩原 純一
札幌北高校



青海 国夫
小樽緑陵高校



明口 隆光
帯広柏葉高校



藤代 みち
小樽桜陽高校



文成 隆子
小樽商業高校



畑中 喜裕
小樽商業高校



江川 聡
札幌南高校



秋田 喜久雄
帯広三条高校



堀内 敬三
小樽桜陽高校



舟橋 五峰
札幌南高校



鉢呂 憲正
深川西高校



江口 勉
余市高校



青木 喬
函館ラサール



柏木 操
小樽商業高校



岩間美枝子
小樽緑陵高校



井田 和雄
小樽潮陵高校



五十嵐 邦美子
小樽緑陵高校



堀 和也
札幌北高校



柏野 大二郎
小樽潮陵高校



角 幡 彰
芦 別 高 校

思い出そう、苦しい時に
地獄坂の登り下りを
思い出そう、苦しい時に
学友の顔を
思い出そう、苦しい時に
すばらしき未来のあることを



稲村 康裕
三 笠 高 校



本間 志美江
小樽潮陵高校



菅野 節
旭川東高校



神谷 裕一
小樽桜陽高校



伊藤 信昭
旭川北高校



泉 寛道
標 茶 高 校



居上 昇
長 沼 高 校



松吉保則
小樽千秋高校



小俣慶紘
小樽緑陵高校



小林美恵
小樽商業高校



北 豊
小樽潮陵高校



菊地信彦
小樽桜陽高校



三宅豊一
札幌第一高校



小梁川 理
札幌北高校



小林義明
札幌月寒高校



日下憲夫
夕張北高校



木村修二
小樽潮陵高校



宮本克己
小樽潮陵高校



松原 修
小樽潮陵高校



小堀順三
小樽緑陵高校



児玉宜敬
京都府立山城高校



木村幸雄
神奈川県立横浜翠風



大場 英明
小樽桜陽高校



長嶋 清康
札幌東高校



永井 久子
小樽桜陽高校



中井 多美子
小樽桜陽高校



村部 浩司
小樽潮陵高校



大矢 泰三
札幌旭丘高校



大橋 一夫
小樽潮陵高校



中村 英俊
小樽桜陽高校



本山 和雄
室蘭清水丘高校



小野 好孝
名寄高校



大島 慶一
小樽潮陵高校



永井 正一
帯広三条高校



中野 一夫
深川西高校



中井 孝
俱知安高校



佐藤敏明
小樽桜陽高校



桜庭政彦
釧路湖陵高校



斉藤佳司
函館西高校



小田省司
札幌東高校



大坂 司
札幌東高校



佐藤二三男
余市高校



佐々木勝博
札幌南高校



斉藤芳昭
札幌東高校



小田廣明
札幌月寒高校



尾崎映俊
小樽商業高校



佐藤 勉
苫小牧西高校



佐藤豪朗
夕張北高校



坂本修一
小樽桜陽高校



織田静夫
旭川北高校



小山内良則
留萌高校



竹本正博
釧路湖陵高校



新堀芳一
岩内高校



鈴木秀明
夕張北高校



紫岡敏明
札幌東高校



佐藤美幸
小樽商業高校



田中裕士
函館中部高校



竹本正博
釧路湖陵高校

僕の前に道はない
僕の後ろに道は出来る
ああ、自然よ
父よ
僕を一人立ちにさせた
大きな父よ
僕から目を離さないで
守る事をせよ
常に父の気魄を僕に
充たせよ
この遠い道程のため
（道程）より



清水 巖
札幌北高校



佐藤則行
小樽緑陵高校



千葉美恵子
小樽緑陵高校



高橋 暁
浜頓別高校



鈴木 等
旭川西高校



白石睦美
道立衛生学院衛生検査技師科



佐藤 篤一
小樽千秋高校



山本浩司
清水高校



山田伸
津別高校



梅次盛雄
様似高校



坪田宏造
札幌旭丘高校



山須田繁雄
小樽桜陽高校



山本正富
札幌南高校



山上信義
小樽潮陵高校



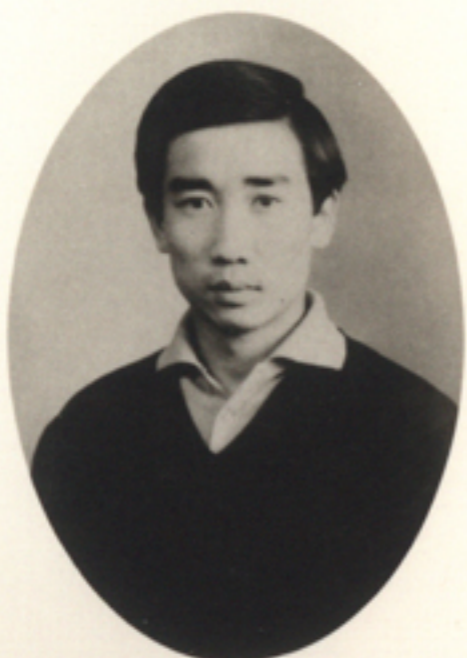
打田利彦
俱知安高校



土屋雅敬
函館工業高専



矢野賢士
小樽水産高校



山村弘一
小樽商業高校



山口光男
小樽桜陽高校



山田久恵
小樽潮陵高校



富樫恭章
小樽緑陵高校

職員住所録
 学長 (併) 實方 正雄 小樽市最上一丁目五番一〇号(3)一二四八
 主事 (併) 桑原 輝路 " 緑二丁目二四番一号(4)〇〇九三
 教 授 北村 正司 " 富岡一丁目二六番一八号

本會
 非請 大谷 長雄 入船町日11番1号 西井方 電②1716
 請 神田 孝夫 緑15日24番22号 (3)4063
 請 菊池 昭 札幌市川治町1682a4f

文部事務館 箕輪 俊平 稻3-21-8
 " 及川 精一 緑15日24番24号

非請 和田 完 小樽市新栄町12番地 合同商舎-20号

事務職員
 文部事務官長 早坂 時保 小樽市入舟二丁目七番五号 (3)四七〇三
 文部事務官 山田 昇 稲穂五丁目二番四号 (2)六二〇九
 " 藤野 孝夫 " 新光町七四

職員住所録

Table listing staff members with columns for position (e.g., 学長, 主事, 教授), name, and address details including street numbers and postal codes.

事務職員

Table listing administrative staff members with columns for name and address details.

卒業生住所録

Table listing graduates with columns for name and address details.

正誤表

P9. 林邊 学生係 → 林 勉

P23 右側の列の上より 2番目

本山和雄 → 鈴木 尊
加川西高校

P25 左より 2番列の上より 2番目

竹本正博 → 田畑 勉

左より 3番目の列の上より 3番目

鈴木 尊 → 本山和雄

P27 纏集後記 360円 → 3600円

アルバム委員 小堀 愼三 ← 小堀昭三

住所録 粕野大次郎 → 粕野大次郎

この住所録は、10月現在です。